

人事案件

○境町教育委員会の委員の任命につき議会の同意を求められ、全会一致で即日同意されました。

境町
浅沼 明 氏



新任

境町大字下小橋
石川 直子 氏



新任



五ツ輪会から贈られた手作りのマスクを着用し本会議を開催いたしました。

一般質問

1番 議席10番 田山 文雄 議員

- (1)コロナ禍における新しい生活様式に向けた施策について
- (2)自動運転バスの運行について
- (3)家庭内におけるDVや児童虐待の対策について

2番 議席5番 櫻井 実 議員

- (1)新型コロナウイルス感染防止対策について

3番 議席12番 斉藤 政雄 議員

- (1)染谷川について

3人の議員が登壇しました

議席10番

田山 文雄 議員



コロナ禍における新しい生活様式に向けた施策について

Q 本町においてもオンライン、テレワーク、働き方改革や学校の休日、分散化を図るなど推進しているが、施策の進捗や見通しについて。
学校の休校措置によるオンライン学習の実施状況及び今後の施策等について。

A 境町では、民間企業の模範となるべく、率先して職員のテレワークを実施しており、緊急事態宣言が発令されていた時期においては、最大で237名中191名の職員が実施し、実施率80.6%であった。現在は、第15回対策本部会議においてテレワーク実施率の目標を約30%に設定し、徹底している。

学校においては、今後いつ休校になっても、オンライン授業ができるよう、低学年も含め全小中学校においてZoomの使い方について学習機会を設け、英語教育をオンラインにより各家庭でも学習できるように、スキル向上に取り組んでいる。

今年度中には、児童生徒一人一台のタブレット端末の整備や校内高速ネットワークの整備を進め、ICT機器の活用能力を高めてまいりたい。
(総務部長・教育次長)

自動運転バスの運行について

Q コロナ禍のため6カ月延長となったが今後の見通しについて。

A 国内自治体で初めての自動運転バス定常運行実施については、関係機関と連携し本年10月中の運行開始を目指し準備を進めている。
(企画部長)

家庭内におけるDVや児童虐待の対策について

Q 全国でもこのコロナ禍にお